

第38回 中国ミニバスケットボール交歓大会【岡山大会】

男子決勝

日 時	2019年1月6日(日) 14:15~		
会場名	きびじアリーナ	(A)コート	

倉敷ミニバスケットボール クラブ	33	{	7 — 3 11 — 11 2 — 9 13 — 9	}	32	大河ミニバスケットボール 同好会
---------------------	----	---	-------------------------------------	---	----	---------------------

選手名	背番号	得点	2ポイント	フリースロー	ファウル	選手名	背番号	得点	2ポイント	フリースロー	ファウル
金井 宥之祐	4	10	5		2	胡濱 隼征	4	1		1	3
梶原 淳平	5	0				平田 貴一	5	13	6	1	1
藤原 洋輝	6	5	2	1	1	糸崎 新太	6	4	2		1
渡部 樹	7	0			1	山崎 治	7	1		1	
菊本 虎太郎	8	4	2		2	西本 尚史	8	5	2	1	
鳥生 亮介	9	11	5	1	1	山田 伽敬	9	1		1	1
種 雅人	10	2	1		3	谷口 仁紘	10	7	3	1	1
長尾 斗羅	11	0			1	深田 魁仁	11	0			
三上 悠斗	12	0				伊藤 瞭佑	12	0			
三宅 功洋	13	0				香川 航希	13	0			
安成 悠希	14	0				川口 能空	14	0			
中島 陸	15	1		1	1	堀江 宝朗	15	0			1
井上 風馬	16	0									
谷許 煌	17	0			1						
脇本 葵	18	0									
合 計		33	30	3	13	合 計		32	26	6	8

戦 評

1P 出だしお互いにディフェンスが激しく特に倉敷はオールコートであたっていた。大河は⑨がドライブからフリースローをもらい1本を沈めて先制。その後、倉敷は激しいディフェンスからボールを奪い④がディフェンスをかわしてレイアップ。⑩がロングシュート。④リバウンドシュートを決めるなどし、対する大河はフリースローによる3点のみで倉敷7-3大河で終了。

2P 倉敷はオールからプレッシャーをかけ、時折ダブルチームを作りチャンスをうかがうが大河は⑤を中心にディフェンスをかわしながらボールを運び⑤や⑥が得点を重ね、逆転に成功する。一方倉敷は⑨のジャンプシュート⑥のドライブイン、ミドルシュートなどで再逆転し倉敷18-14大河で終了。

3P 出だし倉敷⑨のロングシュートを決めるが、大河はディフェンスから⑩が立て続けに速攻を決め⑧がゴール下のターンシュートでバスケットカウント。フリースローも1本沈め、⑤もドライブインを決め倉敷20-23大河で終了。

4P 大河は⑤の個人技からのジャンプシュートやロングシュート、倉敷は⑧や④を中心にシュートを決めるなどし、一進一退の攻防が続く。大河⑧がゴール下を決めたところで、倉敷は残り四十数秒のところをワンプレーで攻めようとしたが、トラベリングをとられ20.8秒を残し、大河はタイムアウト。倉敷はオールコートで激しくあたり、これがトラベリングのミスを誘い15.6秒を残し、タイムアウトをとり最後のワンプレーにかける。スローインからのフォーメーションプレーにより倉敷④がシュートを決め、大河は残り3秒でロングシュートを放つも惜しくも外れ、33-32で倉敷が優勝を飾った。

